

しあわせのまち若葉

第24号

平成28年12月発行

【編集】

若葉区地域福祉計画推進協議会事務局

若葉区貝塚2-19-1

(若葉保健福祉センター内)

TEL 043-233-8558

FAX 043-233-8251

重点取組項目 区内で70%目標達成

～若葉区支え合いのまち推進計画の進捗状況～



平成27年度からの3年間を計画期間とした「若葉区支え合いのまち推進計画（第3期若葉区地域福祉計画）」は、2年目に入り現在折り返し地点に立っています。区全体の重点取組項目数「59項目」に対し、27年度末時点で約7割（40項目）が目標超または目標達成となりました。また、残りの約3割（19項目）については、目標値に届かなかったが進展しているといった状況ですので、引き続き区内好事例の共有や更に進捗させるための意見交換等を取り入れながら「だれもがいきいきと暮らせるしあわせのまち若葉区」を目指して参ります。

～人・組織同士の連携が「地域福祉推進」の鍵～

6月に開催された「第1回若葉区支え合いのまち推進協議会」では、2年任期の役員改選に伴う委員長、副委員長、並びに運営企画委員の選定について協議され、新体制となりました。

また、28年度の取組に向けてはこれまでの課題である

①自治会と地区部会の連携強化

②ふれあい交流活動場所の確保

等についての解決策を協議しながら計画を推進していくこととしました。



地域で交流の輪が広がっています！

高齢者の集いの場である「ふれあい・いきいきサロン」。都賀地区部会では、楽しみながら高齢者の健康づくりを行うサロン活動を、今年の6月よりスタートしました。このサロンの立ちあげにあたっては、地区部会スタッフが「シニアリーダー(※)のお力を借りよう！」とアイディアを出し、シニアリーダーへ相談したところ、「活動場所を探していた」と意気投合。

工夫を凝らしたプログラムは参加者にも好評で、会場は毎回元気な笑い声と笑顔であふれています。サロンへ参加ご希望の方は「千葉市社会福祉協議会若葉区事務所」まで

※シニアリーダーとは・・・ お気軽にお問い合わせください。(☎043-233-8181)

地域を元気にする介護予防指導者（ボランティア）を養成するため、千葉市が主催する「シニアリーダー養成講座」を修了された方々です。区内の公民館や自治会館などを会場に、体操、脳トレなどをおし、介護予防と健康づくりの教室を積極的に展開中です。

シニアリーダー全般に関する問合せ：「シニアリーダー事務局(☎043-300-3356)」

ー津田委員長ご挨拶ー



平成28年度に若葉区支え合い推進協議会委員長に就任しました津田正臣と申します。よろしくお願いいたします。

若葉区地域福祉計画につきましては、第3期を迎えております。若葉区支え合いのまち推進協議会の皆さまとは、地域の様々な助け合いや交流の輪が大きく広がることを目指すとともに、問題解決に取り組み、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めていけるよう、今後とも、皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

～第2回若葉区支え合いのまち推進協議会開催(9月28日)報告～

◆熊本地震派遣活動報告

◆テーマ別グループワークを実施

「備えあれば憂いなし」を今すぐに

前半では、今年4月に起きた熊本地震の被災地に派遣され、支援活動に従事された市職員2人からの報告がありました。委員から「医療面は機能していたか」「ライフラインの状況は」など具体的な質問があり、両氏から「救護所は避難所の状況により設置有無があること」「発災直後に断水はあったが、派遣された5月には復旧していた」との報告がありました。また、地震直後のパニック回避には平常時の訓練がどれだけでできているかに尽きること、断水の裏には劣悪なトイレ環境や不衛生による病気の問題があること、避難者名簿をもとにニーズや課題を把握することの重要性などについても報告がありました。



【当日は区内避難所運営委員会長(有志)も参加】

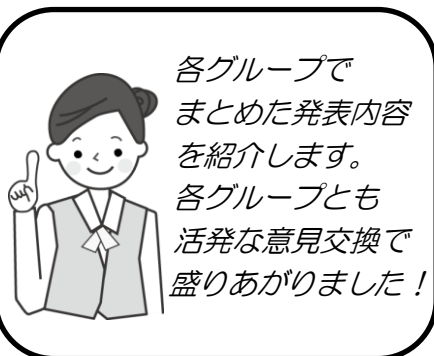
“しあわせのまち若葉区”を目指して

後半は、区支え合いのまち推進計画の全20取組項目のうち、多くの地域で取り組んでいる上位5項目をテーマとしたグループワークを実施しました。好事例や課題の共有、取り組みを進めるにはどうしたらいいかなど、いずれのグループとも発言が行き交いました。



【「活発な意見交換」はグループワークの強み】

若葉区が「だれもがいきいきと暮らせる しあわせのまち」となるよう、本紙をご覧の皆様にも本会の取り組みや広報紙の存在、内容を知っていただき、互いに支え合えるまちづくりに向け、ご協力をお願いいたします。



①気軽に過ごせる居場所づくり

- 円滑な推進につながる要素
 - ・様々な機関との連携がある
 - ・楽しい企画がある
- 円滑な推進を妨げる要素
 - ・PRするも参加者が増えない
 - ・企画が難しい
- さらに推進へ繋げるための視点
 - ・実績の積み重ねと効果的なPR
 - ・日常のあいさつで交流を深める

②地域でできる介護予防・健康づくり

- 円滑な推進につながる要素
 - ・高齢者自身が主体的に活動
 - ・自治会活動に短時間でも組込む
- 円滑な推進を妨げる要素
 - ・場所、時間に制約がある
 - ・人と人とのつながりが薄い
- さらに推進へ繋げるための視点
 - ・顔の見える関係づくりを積極的に
 - ・多世代で楽しみ交流できる工夫

③活動団体同士の連携・交流

- 円滑な推進につながる要素
 - ・地区部会と自治会との好連携
 - ・人や組織同士の円滑な意見交換
- 円滑な推進を妨げる要素
 - ・各団体とも自主活動で手一杯
 - ・団体相互のバックアップ不足
- さらに推進へ繋げるための視点
 - ・地域ケア会議の有効活用
 - ・団体相互の意思疎通と情報共有

④防犯活動の実施

- 円滑な推進につながる要素
 - ・自治会単位での取り組み
 - ・無理強いしないで楽しみながら
- 円滑な推進を妨げる要素
 - ・パトロールメンバーの高齢化
 - ・巡回しにくい場所(大きな樹木等)
- さらに推進へ繋げるための視点
 - ・好事例成果を簡潔明瞭に広報
 - ・パトロール協力者を大切にする

⑤防災・減災活動の実施

- 円滑な推進につながる要素
 - ・地域の役割、目標設定の明確化
 - ・やれることからやり、それを継続
- 円滑な推進を妨げる要素
 - ・人同士の希薄化と情報共有不足
 - ・地区部会と自治会との連携難
- さらに推進へ繋げるための視点
 - ・訓練など平常時からの準備
 - ・若葉区災害実績の把握と活用